

水レター「びわ湖・よど川」

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 新年のご挨拶 | 1 p |
| 2. 関西管内の主な出来事 | 1 p |
| 3. 関西管内の水源状況 | 2 p |
| 4. 川上ダム建設工事の進捗状況 | 3 p |
| 5. 令和3年度技術研究発表会 | 4 p |
| 6. 令和3年度業務推進発表会 | 4 p |
| 7. 一庫ダム「低水管理賞」受賞 | 4 p |
| 8. 淀川本部職員の異動情報 | 4 p |
| 9. イベント情報 | 4 p |

水資源機構関西管内に
おける情報を中心に
水レター「びわ湖・よど川」
としてお届けします！

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

1. 新年のご挨拶

独立行政法人水資源機構

関西・吉野川支社長 村瀬 勝彦



令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

社会に大きな影響を与えている新型コロナウイルスとの長い闘いが続いておりますが私も独立行政法人水資源機構はいかなる状況下においても業務を確実に継続し地域の安全安心を守る重要な使命を担っていることから、職員の感染予防対策を徹底し、事業継続の体制に万全を期すため、職員一丸となった取り組みを進めています。

関西・吉野川支社淀川本部では、水資源機構の前身である水資源開発公団時代より、淀川水系の水需要に対処するため、高山ダム、一庫ダム、琵琶湖開発事業など11事業を完成させ管理を行っています。

川上ダム建設事業については、関係者皆様の多大なご協力のもと、昨年には、堤体コンクリートの打設を完了させ、ダムに試験的に貯水しながらダムの安全性を確認する試験湛水を開始し、令和4年度の完成に向けて着実に事業進捗をはかってまいります。丹生事業については、引き続き、中止に伴う追加的事業を地域に寄り添い、関係機関と連携し鋭意進めてまいります。

近年、異常気象が続いており、毎年のように甚大な洪水被害が各地で発生しており、流域治水の実践が不可欠です。より効率的・効果的な施設の運用改善、施設改良を積極的に進めるとともに、施設管理において利水容量を治水に活用する事前放流の取り組みを実施しており、引き続き利水者のご理解・ご協力を得ながら進めてまいります。また、低水管理においても、異常少雨の頻発などの不安定な気象状況のなかでも、これまで培ってきた管理経験を存分に生かしつつ、適切な維持管理・操作を行い、安定的な用水供給に努めてまいります。

水資源機構では業務全般を対象にしたDX推進、カーボンニュートラルへの貢献に鋭意取り組んでいくとともに、各種事業を通じて蓄積してきた技術を積極的に社会に還元し、これからも近畿地方の更なる発展と安全な暮らしを目指し努力していく所存です。

本年も関係各位のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 関西管内の主な出来事

※前号発行(R03/11/30)以降

- 12月 1日：青蓮寺ダム・比奈知ダム水源地域ビジョン
実行連絡会の書面開催（木津総管）
- 2日：関西管内安全協議会を開催（淀川本部他）
- 9日：川上ダムオオサンショウウオ保全対策検討会を開催（川上ダム）
：水質事故対応訓練を実施（中津川管理室）
- 14日：川上ダムモニタリング部会を開催（川上ダム）
- 16日：川上ダム試験湛水を開始（川上ダム）
：水質事故対応訓練を実施（日吉ダム）
- 24日：淀川流域治水協議会（書面開催）に参加（淀川本部他）
- 25日：日本ダムアワード2021にて「低水管理賞」を受賞（一庫ダム）
- 1月 7日：淀川水系流域委員会(専門委員会)(web)に参加（淀川本部他）
- 11日：令和3年度気象解説講習会(web)を実施（淀川本部他）
- 12日：淀川水系流域委員会(地域委員会)(web)に参加（淀川本部他）
- 24日：近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会(web)を開催
（淀川本部他）



R04/01/12撮影

川上ダムにて試験湛水を開始しました

3. 関西管内の水源地状況

- 全7ダムの貯水量(利水分)は、3ダムが平年よりも多く、4ダムが平年よりも少ない状況であり、日吉ダム及び昨年10月29日より自主節水を継続中の一庫ダムでは、平年の6割程度の状況です。
- 琵琶湖の水位は、平年よりも高い状況です。

流域・水源の雨量・貯水量・ダムからの補給量一覧表

2022年1月31日 9時00現在

ダム名	水位(※2)		貯水量(※1.2)				流量(※2)		補給量(過去3ヶ月:11月～1月)(※3,4,6)							雨量(過去3ヶ月:11月～1月)(※5,6)					
	貯水位 (橋高m)	貯水量 (万m3)	貯水率 (%)	平年 貯水量 (万m3)	平年 貯水率 (%)	貯水量 平年比率 (%)	ダム流入量 (m3/s)	ダム放流量 (m3/s)	当日8時の 補給量 (m3/s)	累計補給量 (過去3ヶ月) (万m3)	平年ダム累 計補給量 (過去3ヶ月) (万m3)	補給量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	R4.1月 補給量 (1月～30日) (万m3)	平年1月 月間補給量 (万m3)	累計雨量(過 去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	R4.1月 降水量 (1月～30日) (mm)	平年1月 月間雨量		
高山ダム	125.15	2,725	55.4	3,784	76.9	72.0	5.71	8.43	2.7	1,084	354	306.2	899	78	179	188	95.1	29	57		
青蓮寺ダム	275.05	1,735	90.8	1,586	83.0	109.4	0.48	2.11	1.6	244	119	205.0	135	34	173	182	95.0	20	57		
室生ダム	295.25	1,306	98.2	1,056	79.4	123.7	1.22	1.10	0.0	30	59	50.8	17	17	185	197	94.0	29	60		
布目ダム	282.51	1,146	90.3	1,017	80.1	112.7	0.66	1.00	0.3	64	133	48.1	50	50	207	317	65.2	34	55		
比奈知ダム	297.92	1,313	85.8	1,359	88.8	96.6	0.73	0.86	0.1	11	34	32.4	10	18	184	170	108.1	20	53		
一庫ダム	128.96	881	32.9	1,447	54.0	60.9	0.92	1.71	0.8	411	215	191.2	160	69	149	170	87.7	22	46		
日吉ダム	181.33	2,002	55.6	3,165	87.9	63.3	9.15	11.98	2.8	1,012	419	241.5	358	74	176	165	106.8	29	48		

湖沼名	水位(※2)		雨量(過去3ヶ月:11月~1月)(※5.6)					
	(BSL)	平年水位(m)	平年値との差(m)	累計雨量(過去3ヶ月)(mm)	平年累計雨量(過去3ヶ月)(mm)	雨量平年比率(過去3ヶ月)(%)	R4.1月降水量(1日~30日)(mm)	平年1月月間雨量(mm)
琵琶湖	0.02	-0.21	0.23	364	347	104.9	98	123

※1 貯水率は、10月18日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※2 貯水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日8時のデータです。琵琶湖水位は当日8時の値です。

※3 補給量は当日8時までのダム放流量と流入量の差を累計した値です。

※4 当日8時の補給量は瞬時値として当日8時における放流量と流入量との差で表しております。

※5 雨量は当日8時までの累計値です。

※6 補給量、雨量(琵琶湖を除く)の平年累計値は平成11年4月以降(ダム管理開始)からのデータを使用しております。

琵琶湖雨量の平年累計値は平成4年4月以降からのデータを使用しております。

流域名	雨量(過去3ヶ月:11月~1月)(※7.8.9)					
	累計雨量(過去3ヶ月)(mm)	平年累計雨量(過去3ヶ月)(mm)	雨量平年比率(過去3ヶ月)(%)	R4.1月降水量(1日~30日)(mm)	平年1月月間雨量(mm)	
枚方上流域	303	241	125.7	68	78	
桂川流域	244	212	115.1	61	67	
宇治川流域	181	181	100.0	30	53	
木津川流域	176	172	102.3	24	50	
葛名川流域(※9)	154	164	93.9	18	46	

※7 暫定値で取り扱いは変動する場合があります

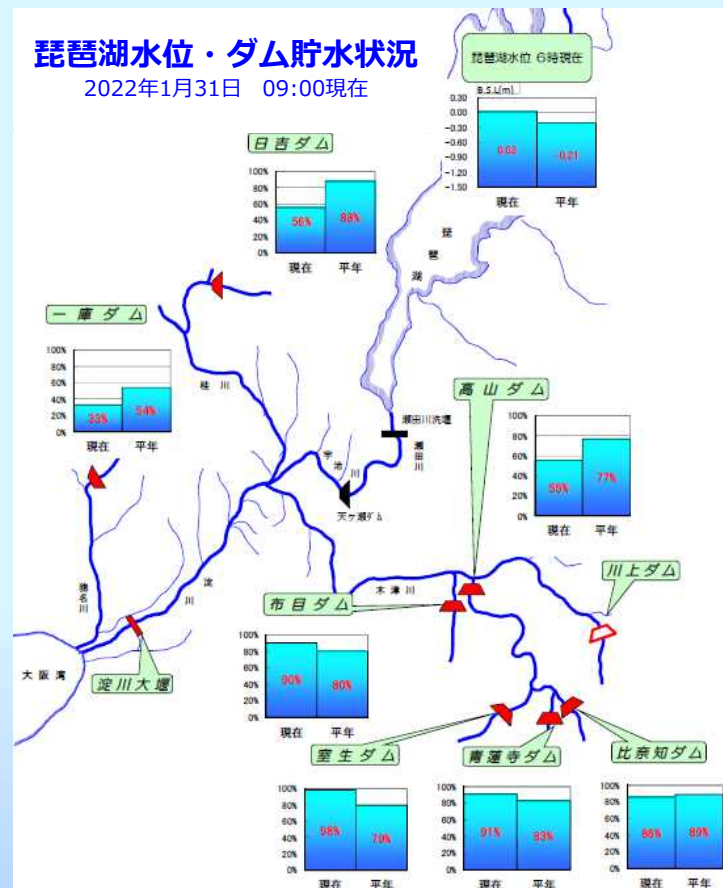
※8 雨量の平年累計値は平成6年からのデータを使用しております。(24年間)

※9 葛名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

(出典:国土交通省水文水質データベース)

琵琶湖水位・ダム貯水状況

2022年1月31日 09:00現在



□: 平年との比較

関連
web
情報

◆淀川水系 琵琶湖水位及び
7ダム貯水状況

(※水資源機構 淀川本部HPより)



◆関西管内の水源地情報

(※水資源機構 淀川本部HPより)



◆向こう3ヶ月の天候の
見通し(2月~4月)

(※気象庁HPより)



4. 川上ダム建設工事の進捗状況

- ◆川上ダム建設工事について、12月末時点の進捗状況をご紹介します。
- ◆令和4年度の事業完了に向けて、流入水バイパス建設工事等を進めるとともに、ダム管理用制御処理設備や放流警報設備などのダム管理設備の施工を引き続き進めてまいります。

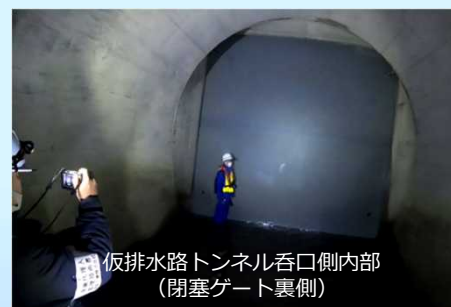


○川上ダム試験湛水開始！！

川上ダムでは令和3年12月16日より、ダム建設の最終段階である試験湛水を開始しました。当日の状況は新聞各紙に掲載されたほか、川上ダム通信1月号で紹介しています。

今回は、試験湛水に関連して、12月末時点の貯留状況、役目を終えた仮排水路トンネルの内側、河川維持流量のバルブ放流状況について紹介します。

また、貯水位上昇に伴う除塵対策は、網場を設置するまでの暫定対策として、常用洪水吐きゲートについては修理用ゲートを全閉し、取水設備についてはオイルフェンスを設置しています。



5. 令和3年度技術研究発表会

- ◆令和3年12月7日に「令和3年度技術研究発表会」が開催されました。
本発表会は当機構の職員が管理及び建設業務に関する技術的創意工夫、改良等の研究、新技術の研究・開発等について発表し、技術力の向上・技術の継承を目的としています。
- ◆本発表会には、各管内から合計20論文が発表され、この中から、4論文が理事長賞、2論文が特別賞として表彰されました。



※発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発表者は各事業所からの用いたオンライン発表となりました。

【理事長賞】

* 所属（事業所名等）は令和3年12月1日現在

タイトル	所属	発表者
川上ダム本体建設工事における高速施工の実施	総合技術センター	松尾 昂祐
調整池等の安全点検に関する取組み	水路事業部	丸山 祐輝
浦山ダム貯水位運用の見直し ～東京2020リッピック・パリンピック治水対応行動計画を契機にして～	荒川ダム総合管理所	林 良真
A I 解析を活用したトンネル肌落ち予測システムの開発と水資源機構事業への展望について	豊川用水総合事業部	池内 晃

【特別賞】

タイトル	所属	発表者
QRコードを用いた機械設備のリスク管理	池田総合管理所	芦田 直也
令和2年度の一庫ダム冬季渇水の対応	一庫ダム管理所	川上 貴宏

※表彰論文は水資源機構本社のホームページに掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/gijyutu/kenkyuhappyou/index.html>



6. 令和3年度業務推進発表会

- ◆令和3年12月8日に「令和3年度業務推進発表会」がWEBで開催されました。本発表会は当機構の職員が業務改善に関する取組や創意工夫した取組について発表し、合理的・効率的な業務運営の推進に寄与することを目的としています。
- ◆本発表会には、各管内から合計19論文が発表され、関西管内では、理事長賞・特別賞がそれぞれ1論文ずつ表彰されました。



理事長賞 「ウィズ・コロナ時代における広報のあり方～ONE TEAM 一庫ダムの挑戦～」 一庫ダム 馬場 貴裕
特別賞 「川上ダムの「夢ダム」プロジェクト～交流人口の増加による地域活性化～」 川上ダム 脇本 瞳

7. 一庫ダム「低水管理賞」受賞

昨年12月25日に開催された日本ダムアワード2021にて、一庫ダムが「低水管理賞」を受賞しました。「低水管理賞」は、当該年においてもっとも印象に残った低水管理（利水補給）を行ったダムに授与されるとのことで、一庫ダムの功績がたたえられました。

※日本ダムアワードは、ダムファンによるダム版アカデミー賞として、ダム愛好家が構成する実行委員でその年に活躍したダムをノミネートして実行委員と観客の投票にて各部門で活躍したダムを表彰して功績をたたえるイベント



8. 淀川本部職員の異動情報

【転入者】

R4/1/1付け

所属・役職	氏名	前所属・役職
淀川本部 事業課 課長	大島 伸介	川上ダム建設所 調査設計課 課長

9. イベント情報

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各種のイベント等が中止もしくは延期となっている場合がありますので、お出かけに際しては各事務所HPで最新情報をご確認下さい。

開催時期	行事名・主催	開催場所	概要
令和4年 2月6日(日) 申込受付は 終了しています	第8回南山城村 高山ダム駅伝 南山城村お茶っぴクラブ、南山城村社会 HP http://myvillage-sc.com/takayama/index.html	高山ダム周辺 (京都府相楽郡南山城村)	自然に恵まれた京都府唯一の村「南山城村」の高山ダムにて、ダム湖周辺を走ります。小学生・中学生・高校生・一般の部があります。 なお、今年度はコロナウイルス感染症対策を講じての実施となります。
令和4年 2月13日(日) ～3月27日(日) 開催予定	月ヶ瀬梅溪梅まつり 月ヶ瀬観光協会 HP https://tsukigase-kanko.or.jp/	高山ダム周辺 (奈良県奈良市月ヶ瀬)	名勝に指定された約1万本の紅白の梅が、月ヶ瀬に春を伝えます。咲き誇る梅を、目で楽しみ、香りで楽しむことができます。
令和4年 3月中旬 ※雨天中止の 場合は翌日 (日時未定)	曾爾(そに)高原山焼き 曾爾村観光協会 HP https://sonimura.com/event/4/	奈良県宇陀郡曾爾村太良路(曾爾高原)	秋にはススキで覆い尽くされていた曾爾高原で、草木が芽を吹く前のこの時期に山焼きがおこなわれます。 曾爾の春を迎える伝統行事となっています。